

POPOLA ぽぽらだより

モヤモヤを、ワクワクに。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、何かを始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター
（指定管理者：㈱コンベンションリンケージ）
年4回発行

2025 夏号
vol.55

対談企画！

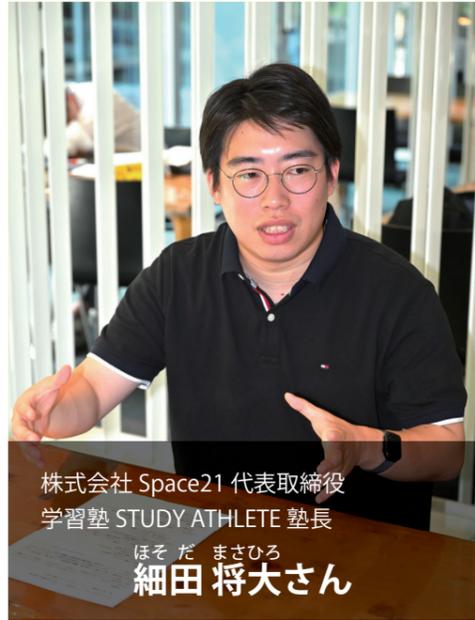
『今、あの交流ミーティングスペース
で語り合う』

夏休み限定！

武里ユースセンター「たけたけ」 OPEN

表紙：内牧黒沼公園（撮影協力：粕壁写真クラブ）

対談企画「世代をつなぐ力ー春日部市民活動センターの魅力とこれからー」
今、あの交流ミーティングスペースで語り合う



株式会社 Space21 代表取締役
学習塾 STUDY ATHLETE 塾長
ほそだ まさひろ
細田 将大さん

春日部市出身。春日部共栄高校、早稲田大学教育学部卒業。友人に誘われて高校生のときにばぼら春日部を利用。現在は塾を経営する傍ら若者支援の市民活動を始めている。

細田さん（以下、H）：高校時代、勉強できる場所を探していた時に、友人の紹介でセンターを知りました。はじめは「市民活動センター」って何だろう？という感じだったけど、とにかく居心地がよく静かだったので、勉強にはぴったりの場所でした。

遠山さん（以下、T）：あの頃は静かに勉強できる環境があって、若い人の利用について工夫していたんです。細田さんのような高校生が自然に通って来て嬉しかった。

H：実は当時は市民活動にはあまり関心がなくて。ただ、大学に進学してからも、ふと立ち寄ってしまうような、そんな“戻ってきたく場所”だったんですね。

T：若い人は一度離れても、成長して戻ってきてくれる。それがセンターの魅力のひとつ。細田さんが今またセンターに



高校生のときに交流・ミーティングスペースを頻りに利用していたという細田さん。社会人となった今、「地域で何か始めたい」という想いから再び市民活動センター（以下、センター）を訪れてくれました。

今回は、彼が学生だった頃にセンターに勤務していた市職員の遠山さんをお招きして、当時とこれからのセンターの役割や可能性について、お二人に語ってもらいました。

関わってくれているのも、本当に嬉しい循環だなと感じています。

H：高校生が安心して進路や勉強について話せる「場づくり」をセンターでやってみたいと思っています。きっかけは、あの時の木の香りと空気感。居心地の良さって、やっぱり大事。T：最近は大學生が高校生をゆるやかにつなぐような活動も増えてきました。縦のつながりって、自然にできるものじゃないけれど、センターではそれが“場”の力で育っていくんです。



春日部市 市長公室
秘書課 秘書担当
とよやま かずひろ
遠山 和宏さん

センターの立ち上げに奔走し、2011年の開所当時に市民活動団体の誘致や支援業務に従事。現在は秘書課に所属しながら、休みには数多くの市民団体の活動に参加している。

H：確かに。高校生はまだ「勉強の場」として来るけど、大學生と雑談する中で自然と視野が広がる。市民活動に興味がなくても、それでいいと思うんです。まずは「何となく来てみた」で十分。T：そう。私たち大人の役割は、無理に引っ張るんじゃなくて、関心の“種”をまくこと。あとは本人が必要なときに、自分で気づいて動けるような環境を用意することだと思います。

H：そういう姿勢が、センターの懐の深さだと思うんです。だからこそ、「また来たい」「今度は支える側に回りたい」と思える場所になるんでしょうね。

T：センターは、勉強だけで終わらない。人生や社会にふれる“入口”であり続けたいです。これからも、若い人たちが自分のリズムで関われる場であってほしいですね。



夏休み限定！中高生世代の居場所
武里ユースセンター「たけたけ」OPEN

CHANGE!

↑元々の部屋はこちら
人工芝や植栽、畳、小物で大胆に模様替え

7月24日(木)、武里市民センター3Fの一室で、武里ユースセンター「たけたけ」がオープンしました。本取り組みは、ばぼら春日部が春日部市こども育成課と共栄大学、認定NPO法人カタリバと協働して実施する夏休み限定の実証実験で、中高生世代の子どもたちが安心して過ごすことのできる「居場所」をつくっています。

ユースセンターとは、家庭でも学校でもない「第三の居場所」として、遊んだり勉強したり自分らしく自由に過ごすことのできる場所。子どもたちの主体的な活動を支えるユースワーカーがいることが大きな特徴です。6月から共栄大学の学生とともに準備を進めており、開催期間中はさまざまなイベントも予定しています。SNSでも現地の様子を発信していますので、中高生世代の皆さんはぜひ一度足を運んでみてください。

Take
Take
たけたけ
武里
ユースセンター

〈たけたけ開館情報〉
武里市民センター 3F 研修室 3 (春日部市備後西 1-13-2)
期間 (～8/24 まで) 平日 11-17 時 / 土日 14-20 時
※休館日は HP をご確認ください
問い合わせ先：春日部市こども育成課 048-796-8193



HP



Instagram



TikTok

やどり木 SPU binders

世代を超えて学び合う社会貢献活動

2024年からはばぼら春日部でも開催している「スマホサロン～スマホなんでも相談～」を運営するのは、埼玉県立大学の学生ボランティア団体「やどり木 SPU binders」。高齢化とデジタル化が進む中、スマートフォンに不安や不便を抱える高齢者に寄り添い、学生たちがマンツーマンで操作方法などをサポートする取り組みだ。

3年前にたった2人から始めた活動は、現在41人まで増え、将来保健、医療、福祉の分野で働くことを志す学生たちが、活動を通じて世代を超えたコミュニケーション力を培っている。参加学生は「地域での学びが自分たちの成長にもつながっている」と話す。

普段は大学の教室で開催しているが、春日部市の参加希望者が多いため、「春日部課」を新設し、より地域に密



着した体制を整えているとのこと。さらにはLINEの「オープンチャット」という機能を使って、スマホ上でスマホサロンの告知をしたり、スマホに関する情報発信を行い、参加者の疑問や質問に応えたりすることも。学生と地域をつなぐツールとして現在100人以上のコミュニティに成長している。スマホサロンでは孫ほどの年齢差の

学生たちから丁寧に教えてもらい、うなずいたり関心したりする高齢者の姿が見られる。困りごとをきっかけに生まれる世代を超えた優しい交流活動に今後も期待を寄せずにはられない。

やどり木 SPU binders
【連絡先】Instagram
〈取材、記事〉
運営パートナー 鹿沼 英雄さん



子どもと一緒に夏の思い出づくり!

「ぼぼらであそぼう」笑顔がたくさん!



8月2日(土)に、子育て世帯を対象とした体験イベント「ぼぼらであそぼう」を開催。ぼぼら春日部の4Fフロアで、子育て関連団体が「ミニミニ忍者修行」「マジックスクリーン(工作)」などを実施。紙コップ遊びや卓上カーリングも好評で、親子で笑顔あふれるひとときとなりました。

<協力団体>

春日部子どもライブフェスタ実行委員会
 (春日部おやこ劇場/水創スタジオ/YOU&I/
 ふれあい大学39期同期会/八木崎小サポーターズ)、
 春日部おもちゃの病院、カーレット春日部、松実高等学園


情報発信 登録団体が続々と登場!
オシラセ イベント **ぼぼらの月間イベント**

今夏もぼぼら春日部との共催「月間イベント」を続々開催!詳しくは右記のQRコードから



夏休み特別企画「星空宅急便」

プラネタリウムがやってくる

8/31(日)

① 13:30 - 14:10 ② 14:20 - 15:00

(協力) つくばエキスポセンター

場所: ふれあいキューブ 1F 多目的ホール

対象: 保護者1名につき小学生3名まで、各回40名(申込順)

申込: ぼぼら春日部までお電話ください ※定員に達している場合があります

ふれあいキューブに移動プラネタリウムがやってきます。臨場感あふれるドーム型スクリーンの中で、満天の星空を体験できる特別イベントです。夏の終わりに、宇宙への旅に出かけてみませんか?



オシラセ

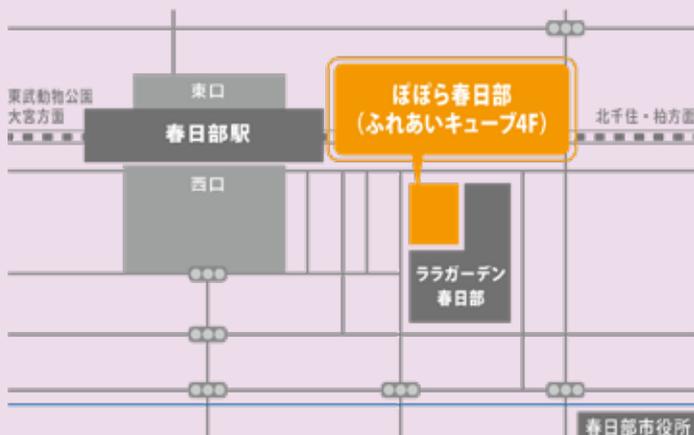
新規登録団体情報

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターには多くの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。



活動内容は
こちらから

- Happy Friends English Club ● はるじい ● 桐の会 (ポロウニア・クラブ)
- ママさん家計サポート ● 春日部市発達凸凹キッズ親の会〜虹色ひろば〜
- やわらテラス ● 埼玉県家庭教育振興協議会東部支部会 ● 庄和商工会
- 春日部おかみさん会 ● Life Connect+1 ● 杉の子吹奏楽団
- 接骨師会地域活動部会 (順不同)



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。
 ※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp

春日部市市民活動センター (ぼぼら春日部)

年中無休(年末年始を除く) 9:00 ~ 21:30

〒344-8578 埼玉県春日部市南 1-1-7 ふれあいキューブ 4階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。詳しくはHPをご覧ください。ただか、上記窓口にお問い合わせください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでも自由にご利用いただけます。